



混合名簿は区別が当然という意識を定着しないための配慮

問 出席簿等の公簿で混合名簿を実施している学校数は。

答 小中学校、特別支援学校30校のうち23校で使用され



農業・漁業の担い手の育成

問 農業・漁業就業希望者とともに事業を始める際の負担はかなり大きいと思うが、本市の負担軽減措置はあるか。



安心・安全なまちづくり

問 断水、地震、水害からの教訓について聞きたい。

答 市民から多くのご意見をいただいており、安心・安全

ている。

再発言 各学校で研修を深め、男女共同参画についての理解が進むよう、市教委の積極的な指導・助言を要望する。

**本市の不登校問題は深刻
割合は全国や県の倍近い**

問 本市の不登校児童生徒の現状について見解は。

答 平成27年度は小学校56名、中学校131名が不登校。厳しい状況にあると認識している。

再発言 不登校の出現率は全国や県平均に比べて倍近い。

答 新規就農者には、中高年就農給付金制度を9月から実施し、農業よりも負担が大きい漁業は、ノリ加工の協業化を推進している。

**立地適正化計画と
公共交通ネットワーク**

問 コンパクトシティの推進は、市の財政状況下では、現行の市民サービスを提供しつつ、集約型都市にするのは、困難と思うが市長の考えは。

答 地区、地域に拠点を設け、その拠点を結ぶことで全体を

なまちづくりを進めていく。

問 本庁舎、勝立・中央地区公民館の建て替えの考えは。

答 本庁舎の建て替えに最低でも20億円の基金が必要で、積み立てている経過がある。地区公民館は地域の防災拠点であり、早期解決に取り組む。

子育て支援

問 弟妹の途中入所に対応するため、保育士の確保に人件費補助金の交付はできないか。

答 国が支援制度の導入を検

本市の特徴的な取り組みはやり過ぎるとマイナスではないか。子供にかかる教師の時間を奪ってないか。安心して学べる楽しい学校づくりを進めていただきたい。

**整備が遅れている学校
トイレの改修・洋式化を**

問 学校トイレの洋式化の割合と今後の改修計画は。

答 全部洋式が6%、50%以上が27%、50%未満が67%の状況。全部の学校で50%以上になるよう取り組みたい。

コンパクト化したい。

市街地の再整備も一部必要かもしれないが、全体の区画整理を行わず、現在の形を活かしつつ、交通計画を行えば、費用は低減でき、将来に向かって一定可能と考える。

コールセンター

問 関心度の高いコールセンター設置について今年度以降の調査や実施スケジュールは。

答 現時点では白紙であり、調査等の予定はない。

討中。状況等を注視したい。

問 国の業務効率化推進事業交付金を活用し、保育所の防犯カメラを設置してはどうか。

答 本市の負担もあることから、検討したい。

交通政策基本計画

問 交通政策基本法の成立、交通政策基本計画の閣議決定を受けて、本市の交通政策基本計画をつくるべきでは。

答 29年度に地域公共交通網形成計画を策定する予定。